

宇治情報

No.124

(体験集通算 474号)

宝 蔵

新緑の宇治で学ぶ「万教帰一」の教えと実践

生長の家宇治別格本山 宮司・総務

目 等 泰 夫

宝蔵会の皆様には、平素より宇治別格本山の諸行事、活動にご理解、ご協力、ご愛念いただきありがとうございますこと心より感謝申しあげます。

生長の家の教えは「唯神実相」「唯心所現」「万教帰一」を教義の中心に据える宗教です。



そして、創始者谷口雅春大聖師をおして天降った神示の中で、「教えの根本となる神示」が、生長の家會員必携の『新しい文明』を築こう』(上巻 基礎篇)に収録されています。

前述の神示の中で、四月に天降った神示が二つあります。「万教帰一の神示」(昭和六年四月五日)と「無相田相一切相の神示」(昭和七年四月十日)です。「万教帰一の神示」の冒頭は、「われに姿かたちあるように言うものあれどわれは姿なきものである(中略)信仰深き諸方の靈覚者にわが神姿を示したることあれども、そはわが真の姿に非ず」と示され、さらに「本来われに一定の神姿はない。如何なる姿も欲いのままに現ることが自由である」と続きます。

「宗教法人生長の家公式サイト」では「万教帰一」について、次のように説明しています。

「万教帰一」とは、万(よろず)の教えを一つ(生長の家)にするという意味ではありません。これは後ろから読んで、一つの教えが万の教えとして展開している(次頁に続く)

と説いています。宗教に違いがあるのは国や地域、民族によって服装が違うように、宗教も文化的な違いが現れているからだと言えます。目玉焼きに喩えると、中心部分の黄身を普遍的な根本真理と見立て、それぞれの宗教が共有していると考えます。一方、周縁部分である白身は、文化、民族、時代などの違いによって変化している部分だと考えると分かりやすいでしょう。世界の各宗教が、この中心部分（黄身）の共通性と周縁（白身）の多様性をお互いに認め合うことによって、宗教学の対立は消えることとなります。それを端的に表わした言葉が「万教帰一」の教えなのです。

谷口輝子先生がはじめて宇治に来られたのは、昭和二十七年四月二十八日でした。（宇治別格本山の公式ホームページ）『聖使命』紙（昭和三十一年五月一日号）には、「偶然ということはないと教えられているが、宇治別格本山の生い立ちにはあまりにも見えない神の深き摂理の奇しきえにしが歴然としてい

る。谷口輝子奥様が京都へお越しになられて、お時間の余暇に予定のない宇治川の新緑にひとときをお過ごしなされたのは、昭和二十七年の晩春の頃、そして宇治別格本山の歴史もこの時から始められたのである。そのとき宇治



川の清流をのぼる舟の中で奥様は『いいとこね、先生が来られたらお喜びになるでしょう』とお話しいただいたお言葉の

響きは、遂に生長の家宇治別格本山の永遠のいしずえともいいうべく、印象的にこたまして、早速その年の京都の御講習会を臨時に宇治へ、そうして谷口雅春先生に喜んでいただく企画となっております。

昨今、宇治川周辺の商店街や寺社などは、大勢の外国人の観光客で賑わいを見せています。

地球社会の一員として、宝蔵会の皆様とともに、宇治の地から「万教帰一」の教えの説く「善一元の神への信仰」の素晴らしさを学びつつ、自然と調和した低炭素のライフスタイルを実践して縁ある多くの人々にお伝えして参りたいと考えております。

随想

聖典等拝読

「神観の根本として大切なのは聖典を充分お読みになることです。先ず

『生命の真相』を繰返し噛みしめてお読みになり、自分の『生命』の実相が物

靈宮聖使命会事務部
会員課 主任

新 宮

一

質ではなく、神性であり仏性であることを充分現在意識に理解しておいて神観しなければなりません。」

『新版詳説神観』一八六頁

新版詳説神観一八九頁に、生長の家の三行（知信行）について記載があります。聖典等拝読は、この知にあたります。以前、ふるさとの島根県で生活していた経験や宇治別格本山での生活を通して、感じますことは、日常的に真理のコトバに触れることの大切さです。



私が生長の家の本を読んで、感動し勇気づけられるようになったのは、高校生ときです。毎月一回高校生をの勉強会で、『生命の實相』七巻の一節つつを輪読するようになりま

した。声に出して読んだことや、複数人で読んだこと、さらに、読んだ後、感想を言い合ったことなどから、理解を深めることができました。

さらに、高校生のころから、青年会（中学生以上四十歳以下の青年男女の集まり）の活動に参加するようになり、人に御教えを伝える立場になります。そのときに、神とは何か、人生とは何かと疑問を持つようになりました。当時の私は、理屈っぽくて、論理的に理解できなければ前に進めませんでした。

ときは過ぎ、社会人になってから宇治別格本山の練成会を受け、御教えの素晴らしさに感動しました。ここにこそ、本当の信仰があると思えました。そして、当時楠本加美野先生が、『生命の實相』四十巻を繰返し通読されていることを知り、私も実践してみようと思ったのでした。平成二十六年に四十巻通読した後、毎年、四十巻通読を続けさせていただいています。今年で、十二回目的『生命の實相』拝読となり



ます。かつ楠本先生に、一日の時間に限

りある中で、どのような読書の仕方でしたらよいか、質問したことがあります。そのときに、先生は『生命の實相』と他の本を並行して読んだらいいよ」と教えてくださいました。そこで、今でも『生命の實相』と他の本を毎日並行して読んでいます。

読み続けるコツは、一日の中で、読む時間を固定することであり、特に、起床後から出勤するまでの朝の時間がおすすめです。神一元の世界を聖典等拝読によって思い出すことで、上記の文章にあります『現在意識に理解につながることかと思えます。』

4月【ご先祖と共に悦びの一日講話プログラム】 〈会場:大講堂〉

日付・曜日	日付・曜日	時 間	講話 及び 行	講 師	テキスト
4日(金)～6日(日)の間【短期練成会】を開催いたします					
12日 土	祈り合いの神想観	10:20～11:05	開会の祈り・神に愛されし我が人生	鶴岡 俊光	「46億年のいのち」『如意自在の生活365章』
		11:15～12:00	愛と感謝から幸福が始まる	千羽 真平	「46億年のいのち」『如意自在の生活365章』
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	千羽 榛子	
		13:15～14:00	真の祈りは必ず叶えられる	新宮 一	「46億年のいのち」『如意自在の生活365章』
		14:15～15:00	最も御心に叶う祈り ～相手の幸福を祈る～	清水 志郎	「46億年のいのち」『如意自在の生活365章』
		15:00～15:35	「祈り合いの神想観」実修・閉会の祈り	清水 志郎	
13日 日	伸び伸びと能力を発揮する	10:20～11:05	開会の祈り・無限の力は神より来たる	清水 志郎	「46億年のいのち」『如意自在の生活365章』
		11:15～12:00	執着を解き放て ～吾は神の子なり～	小野 大作	「46億年のいのち」『如意自在の生活365章』
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	津曲 梓	
		13:15～14:00	断して失敗を予想せざる者は終に勝つ	岡田 伊都子	「46億年のいのち」『如意自在の生活365章』
		14:15～15:00	天分を生かし、使命を生きる	目等 泰夫	「46億年のいのち」『如意自在の生活365章』
		15:00～15:35	「実相円満講行」実修・閉会の祈り	目等 泰夫	
19日 土	生命礼拝の生活	10:20～11:05	開会の祈り・人間は肉体ではない、神の子である	岡田 浩二	「凡庸の唄」『万物調和六章経』
		11:15～12:00	生命礼拝の悦びの生活	田野 靖彦	「凡庸の唄」『万物調和六章経』
		12:00～13:00	昼食・休憩・浄心行用紙記載		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	高 千穂	
		13:15～14:00	どんな現象の奥にも神の愛がある	清水 志郎	「凡庸の唄」『万物調和六章経』
		14:15～15:00	共通的生命の歓喜のために働け	目等 泰夫	「凡庸の唄」『万物調和六章経』
		15:00～15:35	「四無量心を行す神想観」実修・閉会の祈り	目等 泰夫	
20日 日	「浄心行」	10:20～11:05	開会の祈り・罪も汚れもない神の子のあなた	清水 志郎	「凡庸の唄」『万物調和六章経』
		11:15～12:00	一切を浄化し、新生する ～浄心行の意義・説明～	岡田 浩二	「凡庸の唄」『万物調和六章経』
		12:00～13:15	昼食・休憩・浄心行用紙記載		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	父母の愛に導かれて	岡田 伊都子	「凡庸の唄」『万物調和六章経』
		14:45～15:20	「浄心行」・閉会の祈り	鶴岡 俊光	
第4週は講話はありません					





「ご先祖と共に悦びの一日講話」 聴講にぜひお越しください

◆お申し込み方法

- ・事前予約制となっております。参加前日までにお申し込みください。
- 申し込みフォーム(Facebook及びホームページ、右のURLから入れます)にて、必要事項を入力していただくか、練成部へのお電話(0774-21-2153)にてお申し込みください。



◆奉納金

大人 1,500円 / 子供(3~12歳) 750円

◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

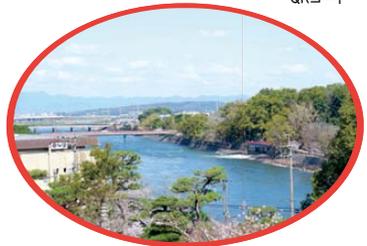
発熱、息苦しさ、咳、だるさ等で体調不良の方



美味しい食事付き！



会場に飾られたお花☆



土日講話参加者の宿泊を 受付いたします

◆受付対象者

- ・土日両日参加し、全講話を受講予定の方

◆料金

4,500円 + 土曜日の昼食代(ご随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分=3,000円》+《参籠費(一泊食事付)=1,500円です)

◆申し込み方法等

- ・**宿泊2日前の木曜日の17時まで**に、お電話(練成部：0774-21-2153)で、**予約手続きをしてください。**
- ・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。

※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください。



早朝行事にも
参加できます♪

★JR宇治駅・京阪宇治駅への出迎えのバスのご案内

- ・出発時間：京阪宇治駅 9:40 発、JR宇治駅 9:55 発
- ・集合場所：各駅ロータリー(JR宇治駅は東側ロータリーとなります)
- 出迎えは上記時間の一回のみであり、時間となりましたら出発します。
- ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。
- (※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。)



5月【第623回 神性開発 宇治 GW練成会 プログラム】会場:大講堂

5/3 (土)	5/4 (日)	5/5 (月)
<p>※前日(5/2)の夜に大講堂に人数確認のため入場し、お申し込みの人数を把握させていただきます。 お申し込みの人数が、お申し込みの人数より少ない場合は、お申し込みの人数に調整させていただきます。 お申し込みの人数が、お申し込みの人数より多い場合は、お申し込みの人数に調整させていただきます。 お申し込みの人数が、お申し込みの人数より少ない場合は、お申し込みの人数に調整させていただきます。 お申し込みの人数が、お申し込みの人数より多い場合は、お申し込みの人数に調整させていただきます。</p> <p>●日帰り参加のお申し込みは、参加前日の17時まで ●宿泊のお申し込みは、5月2日(金)17時まで</p> <p>★予約制(申し込みは先着順)です。</p>	<p>4:45 起床 5:05 早朝行事 先導：漣水 志郎 聖經「甘露の法雨」 『日々の祈り』『聖歌歌詠集』</p> <p>6:30 感謝行(15分) 6:45 朝食・休憩 (食室は6:45~7:30)</p> <p>7:50 聖歌・笑い 8:00 「人類同胞大調和六章経」読誦 岡田 浩二</p> <p>8:20 講話 解決できない問題はない 岡田 伊都子 『夢の地平線』 『光明法語』</p> <p>9:10 「美相円満講行」実修 岡田 伊都子</p> <p>9:30 休憩・バスで幽斎殿へ移動</p> <p>10:00 「入能寄幽斎殿における神想観」実修 目等 泰夫</p> <p>10:30 講話(幽斎殿) 私を幸せに導いた真理 目等 泰夫 『夢の地平線』 『光明法語』</p> <p>11:30 バスで新練成道場へ移動・休憩</p> <p>11:45 昼食休憩</p> <p>12:50 聖歌・笑い 13:00 先祖供養説明及び霊神記載 服部 信雄</p> <p>13:40 体験談 千原 敏子 13:55 講話 すべてを神に差し出し、 光の道を歩む ~浄心行の意義・説明~ 漣水 志郎 『新しい文明を築こう・中巻』</p> <p>14:50 浄心行用紙記載 聖經読誦 漣水 志郎</p> <p>15:20 休憩・大拝殿へ移動</p> <p>15:40 「先祖・流産児供養祭」 聖經「天使の言葉」 『聖歌歌詠集』</p> <p>16:30 夕食・入浴休憩</p> <p>18:20 聖歌・笑い 18:30 講話 父母の愛に導かれて 小野 大佐 『夢の地平線』 『光明法語』</p> <p>19:20 会場準備 19:30 「浄心行」 漣水 志郎 聖經「甘露の法雨」 『万物調和六章経』 『聖歌歌詠集』 ※浄心行後に送りのバスが出ます</p> <p>20:40 体験感想文記載 就寝準備</p> <p>22:00 消灯</p>	<p>4:45 起床 5:05 早朝行事 先導：岡田 伊都子 聖經「甘露の法雨」 『神示集』『聖歌歌詠集』</p> <p>6:30 感謝行(15分) 6:45 朝食・休憩 (食室は6:45~7:30)</p> <p>7:50 聖歌・笑い 8:00 「万物調和六章経」読誦 漣水 志郎</p> <p>8:20 講話 真の幸福は万物との調和と共に ~神・自然・人間は本来一体なり~ 岡田 浩二 『二百字日記2』『合本讃歌』・宝蔵申込書</p> <p>9:10 休憩・笑い 9:20 体験談 藤本 和博</p> <p>9:35 講話 祈りは必ず叶えられる 岡田 伊都子 『二百字日記2』 『人生の断想』</p> <p>10:25 「祈り合いの神想観」実修 岡田 伊都子</p> <p>10:55 休憩・笑い 11:10 体験談発表</p> <p>11:40 結語講話 光に向かってごごどもでも伸びよう 目等 泰夫 『二百字日記2』 『人生の断想』</p> <p>12:30 閉会式・使命行進曲・挨拶 12:40 終了予定</p> <p>昼食をお召し上がりいただけます。</p> <p>昼食後に、J R宇治駅と京阪宇治駅までの送りのバスを2本手配いたします。</p> <p>《テキスト》 ・二百字日記2 ・日々の祈り ・夢の地平線 ・新しい文明を築こう・中巻 ・光明法語 ・詳説神想観 ・人生の断想</p> <p>《行事で使用するもの》 ・聖經四部経 ・聖經甘露の法雨・聖經天使の言葉・ ・聖經続々甘露の法雨・聖使命菩薩讃偈 ・合本讃歌(観世音菩薩讃歌・大自然讃歌) ・人類同胞大調和六章経 ・万物調和六章経 ・神示集 ・聖歌歌詠集</p> <p>《持ち物》 ・洗面用具(シャンプーはありません。ご持参ください) ・筆記用具 ・善書 ・ハンカチ ・マイ箸、マイボトル ※売店と自動販売機は撤去いたしましたのでご注意ください</p> <p>【奉納金】 ●一泊4,000円 子供(3~12歳)2,750円 ●日帰り1,500円 子供(3~12歳)750円</p>
<p>京阪宇治駅とJ R宇治駅に出迎えるバスを手配いたします。</p> <p>◇昼食前の ・京阪宇治駅 11:15発 ・J R宇治駅 11:25発</p> <p>◇練成開始前の ・京阪宇治駅 12:15発 ・J R宇治駅 12:25発</p> <p>に各駅2回ずつ迎えます。</p> <p>集合場所：各駅ロータリー(運転手が「生長の家」のフラカードを持っています) ※朝食は、宇治別格本山でお召し上がりいただけます。(食室11:30~13:00)</p>	<p>11:00より受付を開始いたします</p> <p>13:00 経本「大自然讃歌」読誦 岡田 浩二</p> <p>13:20 開会式・挨拶 目等 泰夫 13:30 講話 現象なし、実相独在 漣水 志郎 『日々の祈り』</p> <p>14:20 休憩・笑い 14:30 講話 神想観は素晴らしい 岡田 浩二 『詳説神想観』 ・神想観のプリント</p> <p>15:30 休憩・笑い 15:40 悦びの座談会(Q&A)</p> <p>16:40 夕食・入浴休憩</p> <p>18:30 聖歌・笑い 18:40 「観世音菩薩讃歌」読誦 漣水 志郎</p> <p>19:10 講話 神の子そのままのあなたが一番 新堂 一 『日々の祈り』 『詳説神想観』</p> <p>20:00 「基本的な神想観」実修 新堂 一</p> <p>20:30 就寝準備</p> <p>22:00 消灯</p>	<p>皆様の「ご参加をお待ちしています。」</p> <p>5月3日(土)~5日(月)に【GW練成会】を開催いたします！</p>

第六二回(三月)短期練成会

体験感想文

U・Y (50代) (男性)

四月から仕事環境が変わるので、心境を整えるために妻の勧めもあり参加させて頂きました。

淨心行で父母への感謝を唱えた時、清水講師が「そのまま完全圓滿な神の子のお父さん、お母さん」という言葉を言ってくださり、淨心行の時に初めて実相のお父さん、お母さんに「ありがとうございます」が言えました。また体験談で職員さんが自身の生命を捧げたというお話をしてくださいます。



たが、淨心行が始まる時の実相礼拝で、講師が「ご自分の生命に礼拝」と言っ

てくださり実相礼拝した時、自分の生命を捧むことが出来ました。

練成会から帰ってからも自分の生命を捧んでいきたいです。四月から自分にとって最も適当な仕事かすでに与られていると信じて明るく生活していきたいです。

T・T (40代) (男性)

この度、会社での研修として初めて参加させて頂きました。神想観、善いコトバの講義、入龍宮幽齋殿、淨心行など思っていた研修とは全く違い、普段の心掛けや考え方について今まで信じていた常識と違うなと感じました。特に普段から善いコトバを積極的に使うこと、感謝をすることはとても勉強になりました。

今までは善悪をくつきり分けて「自



分が正しい、相手が悪い」などと考えていましたが、実相は相手も自分も神の

子だと認識して接していくことを心掛けます。また当り前のことなどなく、全てに感謝する事が大切だと思いました。生きていくこと、父や母、空気や食べ物、動植物においてまで、不完全なものはなく全てが完全であること、感謝すべきものだと思ひし忘れず行動したいと思ひます。

M・S (20代) (男性)

今回会社での研修で初めて練成会に参加させて頂きました。正直不安を何をするのか気になっていました。講話が始まると少しずつ内容も理解でき、これまで考えてきたことに通ずる内容だらけですごく僕の中でためにな



りました。一つひとつが考えさせられる内容で楽しく参加できまし

た。

一日目の悦びの座談会で参加者の方が一人ずつ話して泣きながらでも自分の過去を伝えて、それに対しての答えが参加者の方も納得できる内容です。すごいなと思いました。僕も昔から身体は良くない方でしたので参加できて良かったです。

今日からでも家族や周りの人に感謝を常にしていこうと思います。

F. A (40代〈女性〉)

今回の短期練成会への参加動機は三つです。一つ目が教区白鳩会事務局に奉職させていただいて一年以上が経ち、初心に還りたかったこと。二つ目が昨年七月に昇天した祖母、十二月に昇天

した夫のお父さんの供養をさせてもらいたかったこと。三つ目が私自身のリフレッシュのためです。よろこびいっぱい毎日はずいぶん、仕事とプライベートの区別をつけられなくなるほど真理で自分を裁き、苦しみを感じる様になっていたので思い切って休みをまとめて取って全期参加が叶いました。

先祖供養で私が納めた嫁ぎ先のご先祖、実家のご先祖、七月に亡くなった祖母などを招霊祭員として私が招霊させていただけることが本当に嬉しかったです。さらにお義父さんの霊牌は祭司がマイクを通して読んでくださり、お義父さんは私がお嫁に来たことを心



『使命行進曲』 斉唱

からよるころで安心して霊界に旅立ったんだなと感じました。夫婦で信仰できずと改めて思います。

コトバの力を正しく使い、ただただよろこびを表現していきます。どの講師の講話も、首がもげるほどうなずきながら聴いていました。頭で考えるよりも生かして下さっている神様にゆだねて、安心して今日からの人生を歩んでいきます。

魂で選んでお互いを磨くために夫婦となれたこと、夫の存在そのものに本当に感謝の思いが溢れてきた浄心行でした。今までの浄心行は反省と懺悔だけでしたが、今回の浄心行は「よろこびしかない私だった。嬉しくて仕方ない、全部私の中にあっただ」ということを思い出した嬉しい浄心行でした。決意は日時計日記に毎日自分の讃嘆を書くこと、職場で真っ先に明るく挨拶することです。

D. K (40代〈男性〉)

妻との離婚を決める前に、「両親より最後に宇治練成会にどうしても行つてほしい」と言われたので気は向かな

かったが来ました。

講話や早朝行事、先祖供養、浄心行を体験させていただきました。

今の問題は本来無く、実相圓滿完全と気づきました。夫婦の問題の現象を見るのではなく、妻、そして自分の実相を観て、もう一度神の子として家族でやっていくと決めました。

N. M (60代) (男性)

家族関係の不和があり、以前から参加しなかった。両親と以前から不和で同居して同じ会社を支えてきたにも関わらず排除された。そのまま父が二年前に亡くなり、今も健在の母とは不仲のままである。そのことをどうにか改善したかった。



妻と一緒に練成会に参加できたのは良かった。この練成会中に、

十九年間疎遠になって会う機会のなかった次男から突如連絡が来て「家に帰ってもいいか」と言ってきた。嬉しくて涙が出そうになった。

この先の人生を家族圓滿で、家族の幸せ、そして周りの人の幸せを導ける様な仕事を人生の生業として、身を挺し努力していきたいと願います。

M. S (70代) (女性)

神の子の自覚を深めるために、久しぶりに宇治の練成会をご先祖様と偕に受けさせていただこうと思ってきました。

今日、先祖供養霊牌を十八柱書かせていただきましたが、育てていただいた恩のある父の霊牌を先導の人に招霊いただき、ご先祖様が喜んでくださっているのだなと思えました。

昨年七月に永代供養の合祀祭に来た時も、次の日に父が夢の中でニコッと笑顔で出てきて喜ばれていると感じました。永代供養は、今までも生みの



父母、育ての父母、主人の父母、流産児など、先祖の人たちを二十柱以上永代に祀っていたいただき、悦んでいただくと思いました。

先祖供養、父母に感謝はこれで終わりではなく、感謝無限、愛無限ですから、教区でも先祖供養に毎月霊牌を書き供養していきます。今回主人も一緒に来てくださり、同じ話を聴くことができ最高でした。また来たいです。

K. K (70代) (男性)

ウェブサイトで短期練成会が開かれていると知り、丁度日本に滞在していましたので参加しました。コロナ禍で長い間、実施されていなかった練成会を体験できて感謝感激でした。

前回、六年程前に参加した時にお世話になった講師とは今回お目にかかる事ができませんでしたが、新しく担当された若い講師の講話が素晴らしくとても感銘を受けました。講師お一人おひとりの熱意が伝わってきました。また今年中に参加し、いつしか私の一人息子を連れて親子で参加できるとをとても楽しみにしています。

S. C (60代) (女性)

父母、義理の父母、流産児の命日月が、二月・三月・四月であり、宇治に行きたいと思い参加しました。自身としては、信仰活動の面、生活の面で、自分の思いと違う現実には頑張れば頑張る程がなじがらめになっていき、どうしてか分からなくて疲れてしまつて、何故なのか糸口を見いだしたいとの思いから参加しました。

初日の開始前昼食の時、岡田伊都子講師にお会いでき、しよっぱなから悩み色々お話ができ、とても嬉しく神の愛を感じる事ができて、心が少し



講話の様子

ずつほぐれていくのを感じました。それぞれ講師も講話で、「みんなも私もすでに素晴らしい実相圓滿、神の子なんだよ」とシャワーのように仰せてくださり、ああ忘れてたな。思い出させてくれてありがとう。やっぱり来てよかったな」と感じる事ができました。

先祖供養では、義母と流産児の名前を呼んでいただくのを聞いて「よく来てくれたね。嬉しいよ」と言ってくれているようで嬉しかったです。

これからも神様におまかせして、明るく神の子らしく生活していきたいと思っています。本当に講師の方々、お食事、色んな場面でたくさんのお愛をいただき、ありがとうございます。

K. C (60代) (男性)

数年に一度は妻と参加して自己啓発を図っている。今回は各講話も役に立ったが特に良かったのは「浄心行」である。二回目の参加だったが、要領もよくわかり自分としては新生できたと思う。「お父さんありがとうございます、お母さんありがとうございます」と言うことはとても印象的で、今後家でも実践したい。

今後は、問題が起こった際には「あく大変だ。ああどうしよう」ではなく、このことは自分にとつては契機だとは言わないまでも「なんとかなる。なんとかできる」と前向きに取り組めるように努めることとする。

Y. I (50代) (女性)

宇治が大好きで何度か練成会に参加させてもらったことがあり、とても素晴らしいので仕事もちょうどお休みをもらえたので、参加させてもらいまし

た。

淨心行やお話を聴かせてもらって、父母への感謝の大切さ、自分がそのままで神の子で素晴らしい、感謝して喜べばいいと知り、肩の荷がおりたようでとても嬉しかったです。

心に喜びと感謝をもって明るく楽しく生活していきたいです。

A・M (50代) 〈女性〉



家族内（私たち夫婦対夫の母）で思うように話ができず、練成会に来ることににより何か変わればと思いましたが、それと私の母に対する気持ちが変われば良いと思えました。母のことは大切に思っているが、中学生頃から心から甘えられない、友だちの母子関係の様に何でも話せる仲の良さが羨ましいという思いが今も続いています。

講話を聴いて、今現れている自

分にとって嫌な出来事は、自分の心が引き寄せている魂の生長の為の機会とということだと少しわかりました。何事にも「感謝」という事、前向

〈初午祭祈願のお礼状〉



家族の祈願が

成就しました！

T・C 〈女性〉

家族の初午祭祈願を出させていただき、それぞれが豊かで健康に日々を過ごしてほしいと祈願しました。

その中で一番上の兄の大手企業への転職が決まりました。祈願を出した時点では転職願望があることを知らなかったのですが、兄の最も希望する形でまとまり、末一稻荷大神様のおかげと感激しております。本当にありがとうございます。

きな考え方・気持ちに切り換える、とにかく笑顔を作ることをしていこうと思います。

〈神癒祈願のお礼状〉



娘が安産でした

T・O 〈女性〉

二月二十日に安産の祈願を申し込ませていただきました。翌日、元気な女の子を出産しました。神様に、そして祈願をしてくださいました皆様にご心より御礼申し上げます。

帝王切開による出産でしたが、順調に回復し母子ともに健康です。誠にありがとうございました。

◆ 4月 宇治別格本山で行われる祭典 ◆

(すべて参列していただけます)

11日(金)10:00～ 自然災害並びに世界規模感染症慰霊塔月次祭

13日(日)10:00～ 宝蔵神社月次祭

全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭

19日(土)10:00～ 末一稻荷神社月次祭

精霊招魂神社月次祭

5月4日(日)に「先祖・流産児供養祭」が練成会の行事として開催されます。練成参加者以外の方でも、ご希望の方は是非ご参列ください。

※霊牌奉納をご希望の方は、当日14時までに大拝殿1階お受け所にお出しください。

《 開催予定の行事 》

「短期練成会」

5月3日(土)～5日(月)

(プログラム及び詳細は6頁に記載)

※宿泊は開催初日の前日の17時まで、
日帰り参加は参加前日の17時までに
お電話でご予約ください。

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

4月は第1、2週の土日に開催

4月のプログラムは4頁、詳細は5頁に記載

「献労練成会」

5月16日(金)～18日(日)に開催!

プログラム及び詳細は
宝蔵5月号にてご確認ください。



宇治別格本山ネットフォーラム研修版

～宇治の講師陣と共に、真理研鑽のひと時を過ごしませんか?～

(「九折スタジオ動画」「登録ビデオ」を拝聴して、感想をシェアします)

◇参加希望の方はZoomミーティングに入り、ご参加ください。

・URL: <https://us02web.zoom.us/j/81447305227> ・ID: 814 4730 5227

◇視聴希望の方はFacebookグループ「生長の家宇治別格本山ネットフォーラム」に入会し、ご視聴ください。※入会は無料です。

★分からないことがありましたら、お気軽にお電話(0774-21-2153)ください。

4月は24日(木)午後3時より開催いたします。ぜひご参加ください。



宗教法人生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/



ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。